

# さがえ

市議会だより

No.119

2013年10月20日

## 9月定例会

### 主な内容

- 審議した議案と結果……………2～5P
- 一般質問、請願等……………6～10
- 議会報告会日程、議会日誌……………11
- 市民の声、  
おらがまち紹介ほか……………12

## 白岩小学校虹の大運動会

昭和61年に7色で始まった「虹の大運動会」は、現在、赤・白・青・黄の4色で行われています。

■発行 寒河江市議会  
■編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。



# 9月定例会

9月定例会は、9月3日から20日までの18日間の会期で開かれ、平成24年度各会計決算の認定11件、承認案件1件、人事案件1件、補正予算5件、条例改正2件、その他4件の合計24案件を審議した結果、いずれも原案のとおり同意、認定、承認、可決しました。また、請願1件が採択され、それに伴う意見書の議会案を可決し、意見書は直ちに国の関係機関に送付しました。



## 同意

◇固定資産評価審査委員の選任

任期満了に伴う再任に同意しました。

木村 二男氏(寒河江)

◇市表彰

社会福祉、保健衛生に尽力  
高橋 禮介氏(白岩)

## 報告

財政の健全化判断比率

◇実質公債費比率(注1)

15・1%(25%)

将来負担比率(注2)

103・0%(350%)

※(一)内は早期健全化基準

(注1)一般会計が負担する公債費等の標準財政規模(市税や普通交付税などの合計額)に対する比率

(注2)一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

## 議案に対する 主な質疑

市街地活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

議員 指定管理者になると活性化センターの使用料金

がどのように変わってくるのか。

答弁 現在の使用料を上限として指定管理者に決めていただきます。

議員 現状の使用料より安くなるかと考えてよいのか。

答弁 そのように考えてよろしいかと思えます。

寒河江市駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正について

議員 今回の駐車場を有料化する目的は何なのか。

答弁 市の調査や市民アンケート等により、一部の利用者が目的に沿わない長時間駐車を行っているのではとの指摘もあり、今回利用者が公平に利用できるように有料化に踏み切りました。

議員 本町と駅前駐車場だけ有料化にし、例えばチ

ェリーランドとか他の駐車場を無料のままというのは不公平感を感じるが、整合性をどのように図るのか。

答弁 本町と駅前駐車場は中心市街地に設置されており、商店街などの利用者の

ために無料で提供しているものですが、目的外の長時間駐車が多く苦情もでており、本来の目的のため、やむを得ず有料化に取り組むものです。



屋内多目的運動場に係る指定管理者の指定について

議員 指定管理者はどのように募集したのかお聞きしたい。

答弁 県内に事業所がある団体ということで募集しました。

専決処分の承認を求めることについて(平成25年度一般会計補正予算(第2号))

議員 農地及び農業用施設災害復旧分担金について、

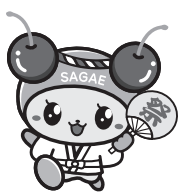
農地と農業施設分担金はどう違うのか。

答弁 補助事業と単独事業で率が違います。補助事業は20%で、単独事業については35%です。

平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

議員 平成24年度に8500万円ほど基金積み立てをしているが保有額はどれくらいになるのか。

答弁 基金は積み立てしてすぐの段階で2億3000万円くらいです。基金としての目安額は、条例上単年度では3カ年の療養給付費等の平均年額の100分の3で、総額では3億5千万円弱となりますが、ある程度の余裕を見ながら基金を取り崩し保険金の値上げをしないように対応しております。



## 予算特別委員会

### 主な質疑

#### 一般会計補正予算(第3号)

**議員** 7月の豪雨被害で激甚災害指定になったが、次の2点について伺いたい。  
①市の負担割合に変化はあるのか。②補助についての査定はいつ行うのか。また、採択の決定はいつになるのか。

**答弁** ①市の負担は、国・県の補助がアップすることにより減っていくこととなります。②9月の第一週から査定に入っており、3次まで順次査定は行われ、その都度決定していくこととなります。

**議員** 防災無線関係を整備するにあたり、スピーカーの設置数は、どのくらいか。  
**答弁** 63基程で市内の居住地区をカバーできるのではと考えているところです。

**議員** スピーカーの設置場所により聞こえにくい場所も出てくると思うが、どの

ように考えているか。

**答弁** スピーカーによる伝達と町会長に子機をお渡しし、居住地区に連絡が行き渡るように準備していきたいと考えています。

### 決算特別委員会

#### 主な質疑等

**議員** 市営住宅の収入未済額が239万円とあるが、前年度と比較すると倍額になつていて、税の公平性からいくと是正しなければならぬのではないかと。

**答弁** 対応として滞納者本人ばかりでなく、保証人も同席していただき、面談を行い納入をお願いしているところです。

**議員** 市税の収入未済額が不納決算額と合わせると3億6千万円になつている。コールセンターの催促等により収納率が0・3%上昇したとの監査報告があり、改善の兆しはあるものの当局にはこれで良しとしないで、さらなる努力を強く要望したい。

**議員** 寄付金のふるさと納税額が600万円程あるが、何件あったのか。

**答弁** 24年度は23件ありました。

**議員** 金額は少ないのだが、市民以外に寒河江市の強力な応援団を作る意味でも貴重な財源。全国的に見ると、鳥取県の米子市では7226件で約8900万円あるそうなので、今後も努力していただきたい。

**議員** ふるさと納税者にどのようなお礼をしているのか。

**答弁** 高額な寄付者には季節のものとして、「まごころふるさと便」を送らせていただいています。

**議員** 市の保育所の欠損額が53万円で、収入未済額は40万8千円。収納率97・3%だが、本来、保育料は100%であるべきと思うが、どういふ状況か。

**答弁** 欠損額については行方不明等による2件で、未済額については昨今の経済状況で8名の方が未済でありました。

**議員** 収入未済額を今後減らすために、どんなことをやっていくつもりか。

**答弁** 対策としては、こども手当の天引き制度を最大限活かして、収入未済額を減らしていきたいと思っています。

**議員** 新寒河江温泉使用料の650万円の内訳はどうなつているのか。

**答弁** ホテルシンフォニーが約210万円、グリーンクアパークが約420万円、寒河江自動車学校が約20万円になっております。



**議員** 寒河江市民浴場からの歳入はどうなつているのか。

**答弁** 指定管理者側に利益

があつた場合、6割が市に入つてくることから、24年度は325万円になります。

**議員** 農業者支援事業に290万円支払われているが何名おられるのか、規模はどうなつているのか。

**答弁** 2名にお支払いしています。規模については、1名が施設園芸ハウス、1名がさくらんぼの管理機導入です。

**議員** 住宅建築推進事業の補助対象者の件数と、それによる経済効果はどのくらいか。

**答弁** 対象者は325件ありました。経済効果は9億8600万円程と考えています。

**議員** 森林・林業・木材産業づくり交付金はどのように使われたのか。

**答弁** ㈱シエルトへ機械購入のための支援をしています。

**議員** 交付金を交付するにあたり、木材は国産でも国外でも良いのか。

**答弁** 使用する木材は国産材となっております。

## 平成24年度各会計の決算額

(単位:円)

会計		区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計			16,163,711,438	15,573,506,292	590,205,146
特別会計	公共下水道事業		1,547,852,653	1,540,077,653	7,775,000
	浄化槽整備事業		181,721,123	181,721,123	0
	簡易水道事業		5,815,325	5,815,325	0
	国民健康保険		4,477,706,943	4,331,291,607	146,415,336
	後期高齢者医療		419,994,347	413,275,117	6,719,230
	介護保険		3,278,182,264	3,240,422,174	37,760,090
	介護認定審査会共同設置		25,416,905	22,220,146	3,196,759
	財産区(高松、醍醐、三泉)		760,034	452,523	307,511
企業会計	市立病院事業		収益的收入 1,741,044,457	収益的支出 1,768,517,543	—
	水道事業		収益的收入 1,150,606,786	収益的支出 912,428,780	—

## 賛否表(9月定例会)

(賛成による全会一致で同意、認定、承認、採択又は可決以外の表決を掲載しています)

議案名	議員氏名等																	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	阿部清	遠藤智与子	後藤健一郎	太田芳彦	國井輝明	沖津一博	工藤吉雄	杉沼孝司	辻登代子	荒木春吉	新宮征一	佐藤良一	内藤明	高橋勝文	川越孝男	那須稔	木村寿太郎	
認 第 1 号 平成24年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認 第 5 号 平成24年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認 第 6 号 平成24年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認 第 7 号 平成24年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 第 6 8 号 寒河江市屋内多目的運動場に係る指定管理者の指定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請 願 第 3 号 新聞への軽減税率適用を求める意見書の提出に関する請願	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議会案第 6 号 新聞への軽減税率適用を求める意見書の提出について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○は賛成 ●は反対 ▲は棄権 —は欠席



## 9 月定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議 案 名 等	採決結果
議第59号	寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について 任期満了に伴い、木村二男氏を再任するもの	全会一致で同意
議第60号	表彰について 表彰条例に基づき、高橋禮介氏を表彰するもの	全会一致で同意
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（平成25年度寒河江市一般会計補正予算 （第2号）） 集中豪雨による災害復旧に係る応急処理業務委託経費の追加のため、専決処 分を行ったもの	全会一致で承認
認第1号	平成24年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第2号	平成24年度寒河江市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第3号	平成24年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第4号	平成24年度寒河江市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第5号	平成24年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第6号	平成24年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第7号	平成24年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第8号	平成24年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計歳入歳出決算の認定につ いて	全会一致で認定
認第9号	平成24年度寒河江市財産区特別会計（高松、醍醐、三泉）歳入歳出決算の認定 について	全会一致で認定
認第10号	平成24年度寒河江市立病院事業会計決算の認定について	全会一致で認定
認第11号	平成24年度寒河江市水道事業会計決算の認定について	全会一致で認定
議第61号	平成25年度寒河江市一般会計補正予算（第3号） 給与等経費の調整を行うとともに、防災行政無線整備事業費等を追加するも の	全会一致で可決
議第62号	平成25年度寒河江市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 消費税及び地方消費税の調整及び給与等経費の調整を行うもの	全会一致で可決
議第63号	平成25年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号） 職員給与費を減額するもの	全会一致で可決
議第64号	平成25年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 給与等経費の調整を行うとともに、前年度決算等に伴う基金積立金及び療養 給付費等負担金などの精算に伴う償還金を追加するもの	全会一致で可決
議第65号	平成25年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第1号） 給与等経費の調整を行うとともに、前年度決算等に伴う基金積立金及び介護 給付費等負担金などの精算に伴う償還金を追加するもの	全会一致で可決
議第66号	寒河江市中心市街地活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正につ いて 指定管理者制度の導入に向けて、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第67号	寒河江市駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正について 本町駐車場及び駅前駐車場の有料化に伴い、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第68号	寒河江市屋内多目的運動場に係る指定管理者の指定について 屋内多目的運動場に係る指定管理者の指定を行うもの	多数で可決
議第69号	市道路線の認定について 円滑な道路交通の確保と住民生活の向上に資するため、4路線を認定するもの	全会一致で可決
議第70号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について 幸生辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更するもの	全会一致で可決
請願第3号	新聞への軽減税率適用を求める意見書の提出に関する請願	多数で採択
議会案第6号	新聞への軽減税率適用を求める意見書の提出について	多数で可決
議会案第7号	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について	全会一致で可決

※請願の採択などにより、意見書提出に係る議会案2件が可決され、意見書は、市議会から直ちに関係機関に送付しました。



遠藤智与子  
議員

## 7月18日に発生した集中豪雨の被害と対策について

今回の集中豪雨は、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

災害に強いまちづくりを目指していくうえで、今回の被害状況を踏まえた総合的な対策を打ち立てる必要がある、という視点から、次のことを伺います。

①市民生活にかかわる被害のあらましについて



冠水のあった農地

市長 豪雨による被害は、道路、農地等の法面崩落や土砂崩落、用水堰取水口の流出、樹園地の地滑り、農地への冠水等で8月23日現在で151件、総額6億8千万円を超える被害額となっております。

②村山広域水道の供給停止の原因究明と安定供給の対策について

ア 水源と浄水場で起こっている情報の共有と市民への速やかな周知について

市長 村山広域水道からの情報は供給停止の通告のみで供給再開等の予想情報はありませんでしたが、市では直ちに断水の恐れがある旨を広報車、電話等で周知に努めたところです。

③市内で広範囲に発生した水道の断水の再発防止対策について

ア 寒河江市の断水までの経緯について

イ 断水回避のため、自己水源の思い切った活用と各配水系相互の連結管の整備について

ウ 新たな深井戸を保持することについて

市長 ア 断水の原因は村山広域水道の供給停止ですが、豪雨により寒河江川が激しく濁り、浄水場の浄水能力を超えたためとお聞きしております。

イ 今後、断水時のバックアップ体制に向け、自己水源と融通できる方策を検討してまいります。ウ 最適な方策について、調査研究を進めてまいります。



辻登代子  
議員

## スポーツの盛んなまちづくりについて

本市では、今年4月にオープンしたグリバーさがえの開設や、今年12月完成する屋内多目的運動場等、スポーツの盛んなまちづくりの推進がなされている。

毎年4月に行われている山形県縦断駅伝競走大会は今年で58回目を迎えた。応援し夢と感動をもたらした。寒河江・西村山チームの総合優勝を期待している。

①チームの強化に向けての選手の選出方法について伺います。

教育委員長 選手選考については直前の市ロードレース大会を最終選考会に位置付け、この結果とあわせて、実績や能力、関係団体の意見等を勘案し、最終的にスタッフ会議で決定しております。

②練習や出場可能な環境づくりのため一般企業の理解と協力が得られているのか伺います。

教育委員長 会社や同僚の支援による練習環境や選手への応援、さ

らに、企業からの協賛支援やチームウェアの寄贈等、物心両面で支援いただいております。

③本市では、子どもたちの育成のための普及はされているのか伺います。

教育委員長 県縦断駅伝西村山地区実行委員会のジュニア育成専門部で育成しており、本市スポーツ少年団でも陸上競技主体のクラブで、指導・育成を行っております。

④寒河江・西村山地区全体の応援の強化体制について、今後の周知の取り組みについて伺います。

教育委員長 マスコミによる報道に加えて、市報等によるPR、学校や保育所への応援要請等により、多くのご声援をいただいておりますが、今後、さらに周知について工夫して、選手がさらに力を発揮できるようにバックアップしてまいります。



力走する寒河江・西村山チーム



沖津 一博  
議員

## 広域観光について

寒河江・西村山郡が、旅行者の広域観光ニーズに対応し一丸となって誘客を図るため、さらには、つや姫や西村山郡の農産物・特産物の販路拡大のため、海外も視野に入れた自治体から独立した広域連携組織、広域観光公社を設立すべきと思うがどうか。



山形どまんなか探訪プロジェクト会議

市長 広域観光公社の設立については、各市町の観光団体等の意向、費用対効果、新たな魅力ある商品の開発などの課題もあると思われるので、設立2年目の1市4町で組織する「山形どまんなか探訪プロジェクト会議」の連携強化を図りながら、今後、研究してまいります。

## 日本酒で乾杯

今年1月に全国に先駆けて条例を施行した京都市をはじめ、10の酒どころで、日本酒で乾杯をする条例が相次いで制定された。

鑑評会で全国有数の金賞受賞数を誇る山形県の中でも寒河江市が酒どころとして注目され、なおかつ原料となる米の発注が増加して経済の活性化につながり、さらには米と水が豊富で美味しいところという寒河江市のイメージ戦略と相通じると思われるので、県内でいち早く、日本酒で乾杯する条例をつくってはどうか。

市長 地元産品の愛用は地場産業の育成振興のため重要であります。市内でも地元の日本酒で乾杯というのを最近よく見かけるようになります。着実に定着してきていると思います。条例化するには今後、市民の声や気運の盛り上がりなどを十分踏まえて検討する必要があります。他の自治体の例をみますと多くが議員発議であり、ぜひ参考に進めていただくことも早道ではないかと思っております。



太田 芳彦  
議員

## 人口減少に伴う寒河江市の将来について

①厚生労働省がシミュレーションした2040年までの人口減少推移をみてどんな感想をお持ちか。

市長 県や本市には厳しい推測値であり、抜本的な対策を講じていく必要性を痛感しております。

②若者の働く場所を確保するのに企業誘致は有効だと思うが。

市長 今後も企業誘致に積極的に取り組み、雇用の確保に努めます。

③本市の工業団地に1市4町が結束して企業誘致すれば若者が雇用を得られるのではないか。

市長 西村山4町には独自に企業誘致を進める町もあり、手を組んでの誘致には時間を要すると思います。

④山形県出身の社長さんに企業誘致をお願いしては如何か。

市長 以前、市独自でアンケート調査を依頼した経緯があり、今後とも誘致活動を継続します。

⑤子育て支援で住宅を建てる際、補助金が支払われているが効果は。

市長 短期間で予算額に達し、住宅取得の促進が図られたと思います。

## 「ゆめタネ@さがえ」について

①花咲かフェアからリニューアルしての開催になったが、成果の程はいかがであったか。

市長 子供連れの家族客が6割を占め、アンケートでは楽しめたという回答が81%と、高い評価をいただき、来場者数や滞在時間も大幅に増加いたしました。

②花あかり月うたげの事業で花火500発打ち上げられたが市民の反応はいかがだったか。

市長 花あかり月うたげでは、花火のほか各種イベントを開催し、期間中で最多の人出となりました。



盛況だったゆめタネ@さがえ





内藤 明  
議員

災害時等における村山広域水道の給水停止への対応策について

7月18日からの記録的な集中豪雨によって、寒河江ダムを水源とする村山広域水道が給水を停止したために、本市など6市町で断水することを余儀なくされた。

平時時は安定した給水を行い、水道事業の負担軽減や効率化で成果を上げているが、こうした災害時には住民生活に対する影響も広範囲に及び、今後大きな課題を残した。

想定していなかった事態を受けて、安全、安心の水を市民に安定して提供するための対応策を伺います。

また県は、濁水をとる対応策として浄水場で汚泥を凝集させるポリ塩化アルミニウムや水酸化ナトリウムなどの凝集剤の薬剤注入機能の増強と薬剤貯蔵槽の増設を進め、浄水能力を強化する方針を決めたが、その薬剤の増強による人体への影響はないのか伺います。

市長 安定供給の対策を検討するうえで、村山広域水道からの今後の受水量、深井戸の取水能力、ポンプ場からの送水能力、ポンプの能力及び電気計装設備等を検証する必要があります。これらの施設を更新または新設した場合の財政計画の見直しも含めて、総合的に最善の方策について検討を進めてまいりたいと考えております。

これまで村山広域水道では、寒河江川の水質がよいため、他の浄水場と比較して少ない薬剤投入量で浄水してきております。薬剤投入機能の増強により、他の浄水場より格段多くなるというものではないかと考えております。

また、薬剤は濁り成分と共に凝集沈殿し、水に溶けだす量はごくわずかで、水質結果を見ても、水質基準をはるかに下回っており、人体に与える影響はないものと聞いております。



遠方からもかけつけてくれた給水車



新宮 征一  
議員

災害時の対応と広報について

7月の豪雨災害で人身に及び災害を免れたことは迅速かつ適切な対応がなされた結果と



多くの市民が利用した給水場

言えるが、断水地域への情報伝達では必ずしも完璧とは言いがたく、言い難いところもあつたように感じましたが。

①広報手段として活用されたエリメールはドコモの機種に限られませんが全機種での活用はできないか。

市長 情報ツールを持たない人への対応について検討し、即刻、au、ソフトバンクも利用できるように契約を行ったところですよ。

②断水区域への火災予防に対する呼びかけは徹底されていたか。

市長 断水区域の方に対し、消防本署が火の取り扱いの注意を喚起

する広報を行い、消防団では防火の呼びかけや災害の巡視パトロールを行い、予防消防に努めました。③防災行政無線の整備事業費が補正予算に計上されたが今後の工程と完了時期を示してほしい。

市長 防災行政無線整備については、10月に設計を発注し、26年1月から工事に入り、26年10月頃の完成を考えております。

学童保育への支援について

前回質問への答弁を基にその後の経過と現状について伺いたい。

①施設の耐震対策について。

市長 学童クラブは10施設あり、その内7施設については、耐震対策はすでに取り組んでおります。わんぱくクラブについては、早急に対応策を検討してまいります。

②委託料算定の基礎となる、低学年と高学年の区別なく、一人は一人として人数カウントされることについて。

市長 市委託料は、県内平均より高い水準となっております。また、平成27年度から新制度が実施される予定であり、国県の動向を十分に見極めて対応してまいります。





川越 孝男  
議員

## 豪雨災害で明らかになった課題について

### ①水道断水対策について

市の深井戸（8本）の1日当たりの能力が、設置時の20620m<sup>3</sup>から11034m<sup>3</sup>に46%低下しているが、その理由は何か。

また、水需給計画では1日20538m<sup>3</sup>必要とされています。そこで、深井戸をリニューアルすることで設置時の能力を確保できれば災害時にも8本の井戸で対応できるのではないか見解を伺います。

市長 深井戸の取水能力は、水脈の目詰まり等により、長年の間には低下するようです。

災害時に確保すべき基準水量は、県が検討している村山広域水道の機能強化対策の動向を見極めたうえで想定していくことが必要と考えております。今後、送水管や深井戸の更新、あるいは深井戸の増設など、投資効果を検証しながら調査を行い、対策を考えてまいります。

②清流寒河江川の濁りについて  
ア 濁りが長期化している原因とダムの関係について。  
イ 濁りの長期化による地域経済に対する影響について。

ウ 今後の対応策を伺います。

市長 ア ダムが完成してからこれまで経験したことのない洪水で、寒河江川へ支流から濁り水が流入し、さらに細かい泥の粒子が巻き上げられ濁りが取れないようです。



未だ濁りのとれない寒河江川

イ 上水道が断水となったほか、アユ漁やサケ漁等への影響があるのではないかと心配しております。ウ 寒河江川を管理する関係機関と対策を協議してまいります。

他に

床下浸水と都市整備について  
農業被害復旧の課題について  
市で設置する合併浄化槽整備の課題について質問しました。



杉沼 孝司  
議員

## 火災警報器の設置状況と更なる啓発策について

近年、住宅火災が多発している。火災予防のため、火災警報器の設置状況と更なる啓発策についてどのような対策をとられているか。

市長 火災警報器の設置率は、平成25年6月1日時点で全国で79・8%、山形県は81・9%、本市は81・6%となっております。

啓発策については、消防団による訪問指導をさらに充実し、町会長連合会、自主防災組織連絡協議会とも連携し、火災警報器設置の啓発活動を推進してまいります。

## 想定外の災害に対する危機管理対策について

今年7月～8月の豪雨により、全国各地で観測史上最大のとてつもない雨量を記録している。国内はもとよりフィリピンなど海外ではダムの貯水量が限界を超え、水が溢れ出し100万人超の被害者を出すような想定外の被害に遭っている。



建設経済常任委員会の災害現場視察

未だに泥水の消えない寒河江ダム、市民の生活と命を守るため、国や国交省へもし万が一のためのシミュレーションを実施するよう強力に要望すべきではないか。

市長 最上川ダム統括事務所に問い合わせたところ、寒河江ダムの安全性について十分に確保されており、国土交通省による決壊を想定したシミュレーションについては実施していないとのことでありました。シミュレーションについては、安全安心な本市の防災対策を講じるためにも必要なことであり、早期に実施するように引き続き要望するとともに、その他にもシミュレーションの方策がないか検討したいと考えております。



荒木 春吉  
議員

子宮頸がんワクチンについて

子宮頸がんワクチンは330万人の接種者に対し、2000人の健康被害者が出ています。1650人に1人の割合です。厚労省発表の過去3年間では88件の重篤症例があった。6月14日には同省が「定期接種はするものの、積極的な勧奨を差し控える」と決定した。本市内の年度別接種者数と健康被害者数及び6月14日厚労省決定後の対応策について伺います。

市長 平成23年度は729名、24年度は150名が接種を受けています。今年度から定期接種になり、中学1年生の女子全員に勧奨をし、50名が接種を受けています。健康被害については、これまで報告等はありません。国の通知を受けて、積極的な勧奨の一時差し控えの個別通知をすることともに、市報やホームページ、チラシ等で広く市民にお知らせしました。

全国学力調査について

今春4月に小6と中3対象に実施した第6回全国学力調査結果が公表された。今回は都道府県別の成績順位がはつきりする全校調査(93%)で、国内の国公立私立の計219万人が参加した学力調査には、これまで350億円の予算を消費してきました。本市内小中学校の現状分析と児童生徒に寄り添った学力充実向上策について伺う。

教育委員長 本市の結果は、全体的に高く、特に中3では、全科・分野で全国及び県平均を上回りました。しかし、課題と考えられる部分も明らかになっていますので、これらを踏まえた教員研修の充実や、学習補助員等の配置、家庭や地域との連携を含めた「さみアクションプラン」の推進等とおして、一層、学力向上に努めてまいります。



憲法と自家製玉葱

意見書

新聞への軽減税率適用を求める意見書（抜粋）

新聞販売店は、「国民の知的インフラとしての新聞を毎朝届けることで国力の維持に貢献している」という誇りをもち、戸別宅配制度を維持することで、国民の政治的・社会的関心を喚起し続けることが使命と考えて日々の仕事に取り組んでいます。

政府は、景気回復に向けて積極的政策を展開中ですが、国民の所得が順調に増える保証はありません。来年4月に予定されている消費税増税によって各家庭の経済的負担が増えれば、民主主義を支える社会基盤である新聞の購読を中止する家庭が増えることを懸念します。

今後も、国民がより少ない負担で、全国どこでも多様な新聞を容易に購読できる環境を維持していくことは、民主主義と文化の健全な発展に不可欠です。

多くの国では品目別の複数税率が導入されています。そして民主主義という観点での他の先進国では、以前より新聞・書籍等に軽減税率を適用しています。

政府には「複数税率の導入」、「新聞への軽減税率適用」の実現を強く要望します。

記

- 1 消費税増税にあたり複数税率を導入すること。
- 2 新聞へ軽減税率を適用すること。

以上、地方自治法第99条の規定による意見書を提出します。

(送付先：内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣)

地方税財源の充実確保を求める意見書（抜粋）

- 1 地方交付税の増額による一般財源総額の確保について
  - (1) 地方単独事業を含めた社会保障関係費の増など地方の財政需要を、地方財政計画に的確に反映することにより、一般財源総額を確保すること。
  - (2) 特に地方の固有財源である地方交付税については、本来の役割である財源保障機能・財源調整機能が適切に発揮されるよう増額すること。



- (3) 財源不足額については、臨時財政対策債の発行等によることなく、地方交付税の法定率の引上げにより対応すること。
- (4) 依然として厳しい地域経済を活性化させる必要があることから、地方財政計画における歳出特別枠を維持すること。
- (5) 地方公務員給与の引下げを前提として、平成25年度の地方交付税が削減されたが、地方の固有財源である地方交付税を国の政策誘導手段として用いることは、避けること。

## 2 地方税財源の充実確保等について

- (1) 地方が担う事務と責任に見合う税財源配分を基本とし、当面、国と地方の税源配分を「5：5」とすること。その際、地方消費税の充実など、税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系を構築すること。
- (2) 個人住民税は、その充実確保を図るとともに、「地域社会の会費」という基本的な性格を踏まえ、政策的な税額控除を導入しないこと。
- (3) 固定資産税は、市町村の基幹税目であることから、その安定的確保を図ること。特に、償却資産の根幹をなしている「機械及び装置」に対する課税等については、現行制度を堅持すること。
- (4) 法人住民税は、均等割の税率を引き上げること。
- (5) 自動車重量税及び自動車取得税は、代替財源を示さない限り、市町村への財源配分の仕組みを含め現行制度を堅持すること。
- (6) ゴルフ場利用税は、ゴルフ場所在の市町村にとって貴重な財源となっていることから、現行制度を堅持すること。
- (7) 地球温暖化対策において地方自治体が果たしている役割を踏まえ、地球温暖化対策譲与税を新たに創設するなど、地方税財源を確保する仕組みを構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

(送付先：内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）)

### 議会報告会開催のお知らせ

平成25年9月定例会の報告として、議会報告会を開催します。多くの皆様の参加をお待ち致しております。

- ◎ 11月6日(水) 午後7時 会場 鹿島公民館
- ◎ 11月7日(木) 午後7時 会場 陵南町公民館
- ◎ 11月8日(金) 午後7時 会場 泉町公民館
- ◎ 11月9日(土) 午後7時 会場 上高屋公民館
- ◎ 11月14日(木) 午後7時 会場 上河原公民館
- ◎ 11月18日(月) 午後7時 会場 上町公民館
- ◎ 11月20日(水) 午後7時 会場 中央地区公民館
- ◎ 11月22日(金) 午後7時 会場 上野公民館



### 議会日誌

(7月21日～10月20日)

7月	23日 東北市議会議長会理事會	24日 議員懇談会	29日 建設経済常任委員会協議会	31日 市議会だより編集委員会
8月	5～7日 新政クラブ行政視察、新清・公明クラブ行政視察	8日 議会改革検討委員会、山形県市議会議長会議員研修会、スポーツ議員連盟役員会、市議会だより編集委員会	9日 建設経済常任委員会管内調査、厚生常任委員会協議会	20日 市議会だより編集委員会
9月	3～20日 9月定例会	5日 会派代表者会議	12日 総務文教常任委員会管内視察	19日 議会運営委員会
10月	1日 森林・林業・林産業活性化促進寒河江市議員連盟視察研修	2～4日 総務文教常任委員会行政視察	4日 岡山県玉野市行政視察団来寒	8日 市議会だより編集委員会
9～11日	建設経済常任委員会行政視察	9日 市議会だより編集委員会、和歌山県海南市行政視察団来寒	9日 建設経済常任委員会行政視察	

## 寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議及び予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろいろな情報がホームページから確認できます。是非ご利用ください。

### 接続方法

インターネットの寒河江市議会ホームページ (<http://www.city.sagae.yamagata.jp/docs/2011102800014/>) で右の画面につながります。



## 市民の声



島 鈴木 朝夫さん

2020オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定した。新たな協議会場の建設や、選手の育成等国民のスポーツに対する関心が高まり、スポーツの力が私達に元気を与えてくれることだろう。一方、本市では最上川寒河江緑地公園

(グリバーさがえ)が今年からフルオープン、12月には屋内多目的運動場が完成する。ふるさと公園内の既存施設(スケートパーク・パークゴルフ)、更に、ふるさと公園からグリバーさがえまで、車道を通ることなくウォーキングが楽しめるコースも可能である。真に県内に誇れるスポーツゾーンの誕生である。スポーツができる環境は整った。健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりを目指して、さあ、始めよう、一人一スポーツの実践を!

### 12月定例会の日程(予定)

- 12月2日 本会議(議案上程、説明)
- 4日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 10日 各委員会・分科会
- 13日 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。

※日程は変更になる場合があります。

事務局(86-2111)にお問合せください。

### 議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■12月定例会の請願・陳情の締め切りは11月26日正午までです

### おらがまち紹介

落衣区々長

井上 康さん

落衣区は、落衣1と落衣南で構成する戸数120余戸からなる集落です。

40数年前までは16戸からなる小集落でしたが、陵南中学校建設に伴い新興住宅が建ち、現在の戸数になりました。

落衣区としての主な行事は、内の袋町会と合同の「敬老会と秋祭り」で、敬老会では踊り倶楽部の大黒



舞や花笠踊りで歓迎し、秋祭りでは子供たちから楽しんで印象に残してもらえ、行事として締めあめ、たこ焼き、ポップコーン、ゲーム等を行っております。

現在、内の袋町会とは消防団や子供会、敬老会を一緒に行っておりますが、地区としても一つになつてはと話が進んでおります。

想定外の災害が頻繁に起きていた昨今、近所同士、互助の気持ちを持ち暮らしていきたいと考えております。

### 編集後記

今年の気象は、例年になく異常続きです。

春の開花期における低温、夏の長雨と日照り続き、そして7月の集中豪雨と。

9月定例会は、集中豪雨による災害対策のための補正予算審議や村山広域水道の濁水によって生じた断水に対する今後の対応策の議論をはじめ、24年度一般会計、企業会計、特別会計の決算審査等が行われました。議会だよりは、今回で119号になりますが「親しみ易く、読み易いように」との思いから、紙面の一部を新たにして編集しました。

ご批評を賜れば幸いです。皆様に、この「議会だより」をお届けするのは、秋も深まる霜降の時季、一段と寒さに向かいます。風邪などお召になりませんよう、くれぐれもご自愛のほどお祈りいたします。

(内藤 記)